

2024年2月8日

各位

株式会社 鳥取銀行

国内初のオープン系共同利用型クラウド基盤「統合バンキングクラウド」の利用について

株式会社鳥取銀行（頭取 入江 到）は、地銀共同センター※¹ 参加行の一員として、次期勘定系システムに関して、「統合バンキングクラウド」※² の利用に向けて取組みを進めていくことといたしましたので、お知らせします。

統合バンキングクラウドは、株式会社NTTデータ（以下、NTTデータ）が独自に構築するクラウド上に、複数の共同利用型勘定系システムを搭載できる国内初の取組みであり、オープン化による勘定系システムの軽量化を図ることで、勘定系システム以外の競争領域に経営資源を集中させることができます。

この取組みは、MEJAR※³ との共同研究会「CMS-WG※⁴」の主要テーマである「勘定系システムの効率的運用」の実現に向けた取組みの一環であり、本年1月に勘定系システムをオープン化したMEJARの先行事例等も取り入れることで、安心・安全なシステム移行を目指します。

当行では、今後も地銀共同センターおよびMEJARの参加行との連携の枠組みにより、安定的かつ強靱な経営基盤を構築するとともに、お客さまに付加価値の高いサービスを提供してまいります。

記

地銀共同センター参加行（13行）



MEJAR参加行（6行）



※¹ 地銀共同センター…NTTデータが構築・運営する、地方銀行・第二地方銀行向け基幹系共同センター。

参加行は以下の通り（利用開始および銀行コード順）

京都銀行、千葉興業銀行、岩手銀行、池田泉州銀行、愛知銀行、福井銀行、青森銀行、秋田銀行、四国銀行、鳥取銀行、西日本シティ銀行、大分銀行、山陰合同銀行

※² 統合バンキングクラウド…株式会社NTTデータが2028年に提供を予定しているオープン系共同利用型クラウド基盤

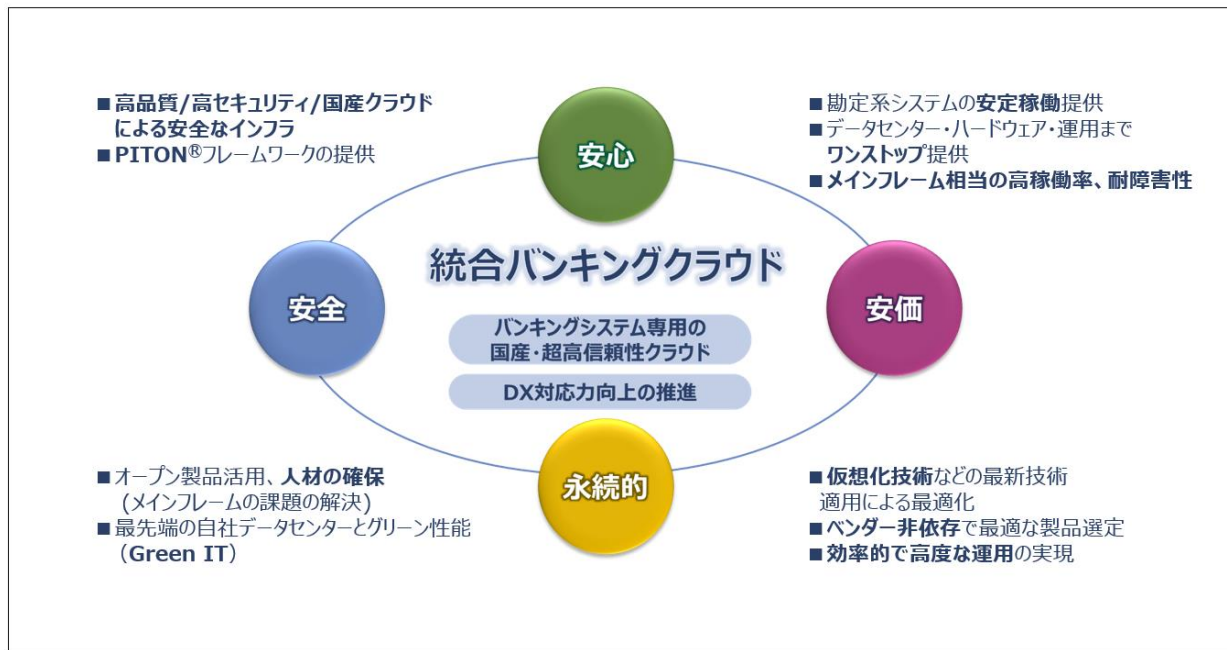
※³ MEJAR…NTTデータが構築・銀行が主体で運営する、地方銀行・第二地方銀行向け基幹系共同センター。

参加行は以下の通り（利用開始および銀行コード順）

横浜銀行、北海道銀行、北陸銀行、七十七銀行、東日本銀行、広島銀行（2030年度より共同利用予定）

※⁴ CMS-WG…地銀共同センターおよびMEJARが共同化グループの枠組みを越えたシステム運用の効率化を検討するため、2021年11月に設立したワーキンググループ。

【統合バンキングクラウドのイメージ図】



以上

《 本件に関するお問い合わせ先 》
IT 統括部 (奥平)・経営統括部 (片寄)
TEL 0857-37-0344・0857-37-0260